



グローバルリーダーシッププログラムが行われました!!

8月17日(月)~19日(水)の3日間に、東京大学等の留学生と共に英語でディスカッションやプレゼンを行う「グローバルリーダーシッププログラム」が行われ、本校生徒33名(1年生23名、2年生10名)が参加しました。

このプログラムは、単なる英会話の上達だけではなく、将来の「グローバルリーダー」として求められる「人としてのあり方」に気づき、自らを高める意欲や学びの意義を見つけることを目的の一つとしていました。「グローバルリーダーの資質とは何か?」「これから先の人生をどのように生きるのか?」などの問いを通して、生徒たちはこれまでの自分を見直す機会を持つことができた様子でした。3日間の英語漬けの中、自らの英語力の足りなさを実感した生徒が多かったようですが、この経験を糧にして次のステップへ踏み出してほしいと思います。

モデレーターのDaveさんは最後にこう語りました。「このプログラムに参加した人間は二通りに分かれる。この体験で感じた力不足を、すぐに忘れてしまっただけで変わらない者と、努力を継続して成長していく者に。」

3日間の日程

| 8月 | 内容 |
|-----|---|
| 17日 | グループに分かれて自己紹介をし、身近なピックやグローバル化についてディスカッションを行う。 |
| 18日 | 留学生によるプレゼンテーションから英語を使った効果的なプレゼンテーションの方法を学ぶ。ディスカッションを通して学ぶ意義、リーダーシップについて考える。 |
| 19日 | 3日間の集大成として、「将来の夢・目標」についてプレゼンテーションを行う。 |



参加者の感想

プログラムで「グローバルリーダー」について話し合う時間があり、みんなと意見を交換したりすることによって、グローバルリーダーについてだけでなく、自分がどのような人になりたいか、将来何をしたいかなどを考えることができ、とても自分のためになる良い機会でした。

日本語でも、うまく説明できないようなこと(自分の考えなど、答えがないものについて)を、英語で説明するのは、本当に難しいです。(中略) このプログラムでの、“伝えたいのに言葉にできない”というもどかしい気持ちを忘れずにこれからの学校生活につなげていきたいです。

英語でみんなの前でスピーチすることの恐怖心が薄れました。大きな声、ジェスチャー、間違いを恐れないなどポイントをおさえることで英語が楽しいと感じるようになりました。



今までは夢を語るなんて恥ずかしい…とためらっていたけれど、このプログラムを通して、「夢をもてるってホントにすてき!」と心から思いました。今まで第三者のような気持ちで自分の将来を眺めていたけれど、初めて当事者意識を持って自分の将来と向き合うことができたように感じました。



2 学期の S G H 事業予定 (9 ~ 10 月)

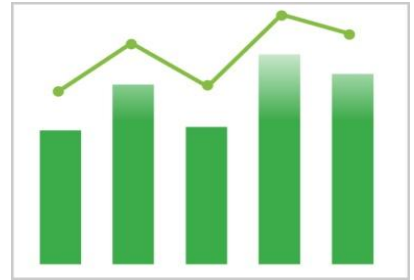
9月10日(木) 7限

SG 探究基礎: 全員

**「グローバルリーダーに求められる“現象をデータで読み解く力”
~世界共通の力としての統計思考力~」**

講師: 渡辺美智子氏(慶応大学大学院 教授)

課題研究を進める上で必要なデータの活用力、21世紀型スキルとして身につけるべき統計思考力について学びます。



9月12日(土) 土曜 EX 後 (11:30~12:30)

グローバルリーダー養成講座: 希望者

「先輩に学ぶグローバル人材への道」

講師: 稲垣陽子さん(金沢大学医薬保健学域 医学類 5年)

仲井洋輔さん(早稲田大学国際教養学部国際教養学科 4年)

本校卒業生が大学生活(留学や海外研修)を通して感じた、グローバルリーダーに求められる力やグローバル人材が必要とされる理由を語ります。皆さんの疑問をぶつけるコーナーも設ける予定です。

10月3日(土)

グローバルリーダーシップ養成講座(POST2015プロジェクト): 希望者

国連大学ワークショップ

「地域の課題から国連持続可能な開発目標について考えよう」

モデレーター: 北村友人(東京大学准教授、ポスト2015プロジェクトテーマリーダー)

「石川の自然と文化を守るために何が必要か」をテーマに、海外研修(国連ステディビジット)の経験を持つ大学生とともに議論を通じて国連への提言を考えます。



10月17日(土) 土曜 EX 後 (11:30~13:00)

大学の出前授業: 希望者

京都大学出前授業

「異文化理解はどこまで可能~文化人類学から考える他者理解~」

講師: ニツ山達朗氏 (京都大学大学院)

グローバル社会の重要な課題である異文化理解。異なるバックグラウンドをもつ人々をどこまで理解できるのか。文化人類学の視点から考えます。

10月23日(金) 5・6限

SG 思考基礎: 全員

「グローバル社会で求められること(仮)」

講師: 河合江理子氏 (京都大学大学院 思修館 教授)

「思修館」が目指すのは地球規模の課題解決を先導するグローバルリーダーの育成。文理融合・異分野融合によって思考力と実践力をどう磨くべきか、そのヒントを話していただきます。



2 学期は行事が盛りだくさんです。随時案内を配布しますので、お見逃しなく!!

ぜひたくさん参加して、自分の世界を広げるチャンスにして下さい!!

Think big, Think positive,

Think global !!

